

第 25 回全国レディース卓球フェスティバル 実施要項

(※コロナ禍の状況により大会要項変更される場合がございますのでご承知おきください。)

- (1) 名称 第 25 回全国レディース卓球フェスティバル
 (2) 期 日 2023 年 2 月 28 日 (火) ～ 3 月 1 日 (水)
 (3) 会 場 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)
 (OsakaMetro 中央線(地下鉄)「朝潮橋」駅 下車徒歩 5 分)
 〒552-0005 大阪市港区田中 3 丁目 1 番 40 号 TEL: (06) 6576-0800
 (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主 管 NPO 法人大阪卓球協会・大阪レディース卓球連盟
 (6) 競技種目 ①団体戦 (2 単 1 複)

- (かんな) 選手 4 名の合計年齢が 220 歳までのチーム
 (ききょう) 選手 4 名の合計年齢が 221 歳～240 歳までのチーム
 (くちなし) 選手 4 名の合計年齢が 241 歳～260 歳までのチーム
 (けいとう) 選手 4 名の合計年齢が 261 歳～280 歳までのチーム
 (こすもす) 選手 4 名の合計年齢が 281 歳以上のチーム

※但し、合計年齢が多いチームの合計年齢の少ない種目への出場を認める。

②個人戦

- (1 部) 30～44 歳 1978 年(S53)4 月 2 日～1993 年(H5)4 月 1 日の間に生まれた者
 (2 部) 45～49 歳 1973 年(S48)4 月 2 日～1978 年(S53)4 月 1 日の間に生まれた者
 (3 部) 50～54 歳 1968 年(S43)4 月 2 日～1973 年(S48)4 月 1 日の間に生まれた者
 (4 部) 55～59 歳 1963 年(S38)4 月 2 日～1968 年(S43)4 月 1 日の間に生まれた者
 (5 部) 60～64 歳 1958 年(S33)4 月 2 日～1963 年(S38)4 月 1 日の間に生まれた者
 (6 部) 65～69 歳 1953 年(S28)4 月 2 日～1958 年(S33)4 月 1 日の間に生まれた者
 (7 部) 70～74 歳 1948 年(S23)4 月 2 日～1953 年(S28)4 月 1 日の間に生まれた者
 (8 部) 75～79 歳 1943 年(S18)4 月 2 日～1948 年(S23)4 月 1 日の間に生まれた者
 (9 部) 80 歳～ 1943 年(S18)4 月 1 日以前に生まれた者

の 9 つの部に分かれ、各都道府県の卓球協会(連盟)より選出または推薦された選手で試合を行う。年齢の低い種目への出場を認める。年齢は 2023 年 4 月 1 日現在の年齢で各種目の年齢に該当するもの。

(7) 参加数

①団体戦

各都道府県における参加チーム数に制限はない。
 同一都道府県内の選手なら、特別チームを編成して参加することができる。
 レディース委員会が認めた韓国、中国の招待チームが参加することができる。

②個人戦(シングルス)

団体戦、個人戦の両方に重複して出場することはできない。
 参加数により本会および主管団体が人数の調整をすることがある。
 レディース委員会が認めた韓国、中国の招待選手が参加することができる。

都道府県名	種 目	1部・2部 ・8部・9部	6部 7部	3部・4部 5部
北海道・埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・ 京都・大阪・兵庫・岡山・広島・福岡		2名	4名	4名
その他の県		2名	3名	2名

(8) 試合方法

①団体戦

(イ) チーム編成

選手 4～5 名を登録し、競技は 2 シングルス 1 ダブルスで行う。出場選手 4 名は各種目の合計年齢の範囲内でオーダーを組むこととする。

(ロ) オーダー順序

1 2 3
 シングルス ダブルス シングルス

出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできないが、試合ごとに変更することは自由である。

(ハ) 試合方法

各部とも第 1 次ステージ(リーグ戦)を行い、その後順位別決勝リーグあるいは第 2 次ステージ(トーナメント)を行う。
 ※第 1 次ステージ(リーグ戦)においては勝敗が決定しても最後の試合まで行い、最終結果の記録により順位を決定する。

②個人戦(シングルス)

各部とも第 1 次ステージ(リーグ戦)を行った後、第 2 次ステージ(トーナメント)あるいはリーグ戦により順位を決定する。

- (9)表 彰 団体、個人とも1位トーナメントのベスト4を表彰する。但し参加数により変更する場合がある。
個人戦の部の各部優勝者をもってさらにトーナメントを行い、その優勝者に「オーレ大賞」を授与する。
- (10)競技日程 2月28日(火) 団体戦・個人戦 第1次ステージ(リーグ戦)
3月1日(水) 団体戦・個人戦 各部決勝までと「オーレ大賞」決定まで
- (11)競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
各試合は、11ポイント5ゲームで行う。
②卓球台はグリーン又はブルーを使用する。
③競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
④使用球は、JTTA公認プラスチック球;40mmホワイトのみとする。
⑤ゼッケンは2022年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
- (12)参加資格 (イ)参加年齢は30歳以上の女性とする。
(1993年(平成5年)4月1日以前に生まれた者)
(ロ)参加者は、2022年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。
(ハ)団体戦のチーム編成は、各都道府県の卓球協会(連盟)に所属する単独チームであること。ただし、各都道府県卓球協会(連盟)が認めた同一都道府県内の選手で編成したチームについてはこの限りではない。
(ニ)レディース委員会が認めた招待された韓国、中国の選手。
(ホ)各都道府県代表は、各都道府県卓球協会(連盟)主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- (13)参加料 団体戦 1チーム15,000円
個人戦 1名 3,000円
- (14)申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。
参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、(公財)日本卓球協会宛送金のこと。
①〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
(公財)日本卓球協会 宛
TEL:03-6721-0921 FAX:03-6721-0931
②振込先:みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会
- (15)申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問合せください。
- (16)宿泊 各自でお申込みください。
- (17)その他 ①やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
②病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けることが望ましいです。
③大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
④個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。
⑤無観客とする。
⑥帯同者について、選手1名につき帯同者1名を申請により認める。
(都道府県卓は、帯同者名簿を参加申込時に本会に提出すること)
⑦練習会場は設けない。
⑧前日練習、当日朝の練習は設けない。